



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 高田機工株式会社  
コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 寶角正明  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西尾和彦  
四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日

TEL 06-6649-5100  
平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,685	45.2	223	—	290	—	212	—
28年3月期第2四半期	5,292	7.0	△255	—	△199	—	△150	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	9.65	—
28年3月期第2四半期	△6.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	22,966	15,834	68.9
28年3月期	23,109	15,831	68.5

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 15,834百万円 28年3月期 15,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
29年3月期	—	2.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	20.2	400	—	480	—	430	584.2	19.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	22,375,865 株	28年3月期	22,375,865 株
29年3月期2Q	336,483 株	28年3月期	335,499 株
29年3月期2Q	22,039,890 株	28年3月期2Q	22,041,288 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6
売上及び受注の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善は見られたものの、円高の進行や新興国経済の減速が企業業績の悪化を招き足踏み状態が続きました。

当業界におきましては、橋梁事業では、当事業年度は中部・東北地区を中心に発注が見込まれますが、発注は低調に推移しております。補正予算による追加発注に期待がかかりますが、最終的には前事業年度を下回る発注にとどまると予想されます。鉄構事業では、超高層ビル等大型プロジェクトは「首都圏一極集中」が継続しております。首都圏では工程ずれの案件が多く発生しておりますが、通期では前事業年度並みの発注量が見込まれます。関西圏においては、計画が進行中の案件はあるものの発注にはまだ時間を要すると思われれます。

このような状況のもとで当社は、橋梁事業では一昨年度から取り組んでいる対象案件を絞った受注活動の継続に加え、技術提案力の強化と入札金額の精度向上に努めました。その結果当第2四半期において、国土交通省や高速道路会社からの受注を確保することができました。鉄構事業では、採算重視の基本方針を貫く中で、受注確定が第3四半期以降となった案件の影響もあり、受注高は伸び悩み結果となりました。当第2四半期累計期間の受注高は、橋梁事業・鉄構事業ともに前年同四半期比では減少となりましたが、橋梁事業・鉄構事業ともに第3四半期以降には受注が期待できる案件が控えており、受注の確保に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。

損益面につきましては、橋梁事業では、前事業年度からの手持ち工事が順調に進捗し利益率の改善が進みました。鉄構事業でも不採算工事が一掃され、黒字体質への改善が進みました。これらの結果、当第2四半期累計期間の業績としては、平成24年3月期第2四半期以来5年ぶりの営業利益確保となりました。

当第2四半期累計期間の業績は、売上高7,685百万円(前年同四半期比45.2%増)、営業利益223百万円(前年同四半期は営業損失255百万円)、経常利益290百万円(前年同四半期は経常損失199百万円)、四半期純利益212百万円(前年同四半期は四半期純損失150百万円)であります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、22,966百万円で前事業年度末比142百万円の減少となりました。その主な要因は現金預金、受取手形・完成工事未収入金の増加と未成工事支出金、投資有価証券の減少によるものであります。負債は、前事業年度末比145百万円減少し、7,131百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加と未成工事受入金、繰延税金負債の減少によるものであります。純資産はその他有価証券評価差額金の減少により、前事業年度末比3百万円の増加にとどまり、15,834百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## (3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	1,712,067	1,867,309
受取手形・完成工事未収入金	8,399,039	9,183,547
未成工事支出金	451,863	145,549
材料貯蔵品	14,931	16,324
その他	58,404	61,408
貸倒引当金	△26,290	△28,590
流動資産合計	10,610,016	11,245,550
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	4,344,437	4,311,556
減価償却累計額	△3,350,219	△3,356,505
建物・構築物(純額)	994,217	955,051
機械・運搬具	4,155,400	4,184,101
減価償却累計額	△3,597,308	△3,632,167
機械・運搬具(純額)	558,092	551,934
土地	5,515,583	5,497,508
その他	875,549	864,996
減価償却累計額	△791,351	△790,925
その他(純額)	84,198	74,071
有形固定資産合計	7,152,091	7,078,565
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	17,543	18,649
その他	8,882	8,861
無形固定資産合計	26,426	27,511
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,397,395	3,705,958
従業員に対する長期貸付金	45,675	42,604
前払年金費用	315,253	298,516
その他	633,284	637,934
貸倒引当金	△71,115	△70,170
投資その他の資産合計	5,320,493	4,614,843
固定資産合計	12,499,011	11,720,920
資産合計	23,109,028	22,966,471

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,753,625	2,689,857
短期借入金	2,700,000	3,100,000
未払法人税等	39,027	55,762
未成工事受入金	783,507	436,249
賞与引当金	152,170	159,905
工事損失引当金	211,946	138,675
その他	182,128	192,613
流動負債合計	6,822,406	6,773,063
固定負債		
繰延税金負債	310,847	207,229
退職給付引当金	122,976	130,954
その他	21,356	20,743
固定負債合計	455,180	358,927
負債合計	7,277,586	7,131,991
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	5,538,388	5,707,009
自己株式	△141,405	△141,591
株主資本合計	15,184,401	15,352,835
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	647,040	481,645
評価・換算差額等合計	647,040	481,645
純資産合計	15,831,442	15,834,480
負債純資産合計	23,109,028	22,966,471

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	5,292,556	7,685,530
完成工事原価	4,981,844	6,897,173
完成工事総利益	310,711	788,356
販売費及び一般管理費		
役員報酬	63,748	69,396
従業員給料手当	214,006	204,140
賞与引当金繰入額	46,840	44,015
退職給付引当金繰入額	12,918	20,783
通信交通費	35,346	33,707
雑費	193,823	192,351
販売費及び一般管理費合計	566,682	564,393
営業利益又は営業損失(△)	△255,971	223,962
営業外収益		
受取利息	19,080	5,696
受取配当金	38,768	56,739
その他	24,053	27,710
営業外収益合計	81,901	90,146
営業外費用		
支払利息	8,428	9,315
保険解約損	5,628	—
支払手数料	727	6,430
その他	10,812	7,449
営業外費用合計	25,597	23,195
経常利益又は経常損失(△)	△199,666	290,913
特別利益		
投資不動産売却益	92,479	—
特別利益合計	92,479	—
特別損失		
固定資産売却損	—	13,323
投資有価証券評価損	14,288	31,478
ゴルフ会員権売却損	11,480	—
特別損失合計	25,768	44,802
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△132,955	246,111
法人税、住民税及び事業税	8,000	38,531
法人税等調整額	9,091	△5,121
法人税等合計	17,091	33,410
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150,046	212,701

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売上状況

期別 セグメント別	前第2四半期累計期間 (27.4.1~27.9.30)		当第2四半期累計期間 (28.4.1~28.9.30)		前事業年度 (27.4.1~28.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	4,299	81.2	6,109	79.5	9,785	78.4
鉄構	992	18.8	1,575	20.5	2,694	21.6
計	5,292	100.0	7,685	100.0	12,479	100.0

## 受注状況

期別 セグメント別	前第2四半期累計期間 (27.4.1~27.9.30)		当第2四半期累計期間 (28.4.1~28.9.30)		前事業年度 (27.4.1~28.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	6,680	67.3	4,653	77.6	14,329	78.7
鉄構	3,245	32.7	1,343	22.4	3,878	21.3
計	9,926	100.0	5,996	100.0	18,207	100.0

## 受注残高

期別 セグメント別	前第2四半期会計期間末 (平成27年9月30日現在)		当第2四半期会計期間末 (平成28年9月30日現在)		前事業年度末 (平成28年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	14,576	80.0	15,283	86.7	16,739	86.7
鉄構	3,643	20.0	2,341	13.3	2,574	13.3
計	18,219	100.0	17,624	100.0	19,313	100.0